

平成30年度FD実施計画書

研究科・学部・学科	栄養科学部 フード・マネジメント学科
FD 取り組みへの理念・目標 教育目標である「栄養科学の知識・技術およびグローバルな視点を持って考える態度を基盤とし、健康増進に寄与する食品の研究・開発・製造のための知見に加え、食科学を国内外へのビジネスへつなげる知見を併せもつことで、高付加価値な食産業を創出できる人材を養成」するために、FD を通じて教育研究システムを構築する。	
回数、期間、実施日等	実施事項・内容、実施組織、評価項目等
	第7次中期総合計画に則し、教育面で着実な教育システムの構築と安定した質の高い入学生の確保、研究面で文理融合型学科の特性を活かした研究基盤の構築を図る。
入学前教育	1. ①推薦入学者への課題：推薦入学者を対象に、学科で作成したドリルによる自学自習（英語・国語・数学・化学・生物）の徹底。②新入生全員への奨励課題：新入生全員を対象に、入学前の教育として、ラジオ講座を活用した語学学習とともに、志ざし教育に関連する単行本の読書を推奨。
初年次教育	2. ①大学基礎演習として初年次教育のシステム化。②プレイスメントテスト（英語）成績による習熟度別クラス編成（ベルリッツ）。③一泊研修内容の充実。
補完授業	3. ①化学：ラーニングサポートセンターの協力を得て、プレイスメントテスト（化学）の成績下位学生を対象にした①化学の補完学習（8回）の実施。②英語：英語力向上を目指した TOEIC 対策講座の実施（TOEIC 受験率向上）。
産学連携授業	4. 「株力の源ホールディングス」の協力による「コミュニケーションリーダーシップ演習」の導入。
産学官連携プロジェクト	5. 企業、行政と連携した研究課題を立案し、アクティブラーニングによる産学プロジェクト・地域連携プロジェクト研究を進め、外部資金を獲得。
施設・設備の充実	6. ビジネス系、食品開発系のコース分けを意識したアンケートの実施と合わせ、ゼミ活動・産官学連携を進める施設と設備の充実を図る。
研究の活性化	7. ①大型外部資金の導入を目指したプロジェクト研究の立案。②「栄養科学部・食物栄養学科合同研究大会」に参加し研究発表。③栄養科学部教育研究業績集に教育研究活動を収録。
その他	8. 調理師免許の取得を奨励。